

令和5年度 国語《第2学年》評価計画

学期	観点	評価資料	観点別評価の「B」を達成する基準	観点別評価に占める割合
1学期	【知】	A 定期考査	漢字、言葉、文法について特徴や使い方をおおむね理解し、50%以上の得点を取ることができる。	20%
		B 定期考査	具体と抽象など情報と情報との関係についておおむね理解し、50%以上の得点を取ることができる。	20%
		C 小テスト（漢字・文法）	既習の漢字や常用漢字の一部を読み、書くこと、また文法事項等の小テストについて、50%以上の得点を取ることができる。	20%
		D 小テスト（古文）	古文の表現についておおむね理解し、指定された部分の半分程度を暗唱することができる。	10%
		E ワークシート	情報の信頼性や確かめ方をおおむね理解し、活用することができる。	30%
	【思】	A 定期考査	様々な課題の文章を読み、表現されていることについておおむね理解し、50%以上の得点を取ることができる。	34%
		B プレゼンテーション	話の構成や資料を工夫して提案内容をおおむね伝えるときに、提案内容を踏まえて質問することができる。	15%
		C 作文	具体的な根拠や適切な資料を用いて、構成を工夫した文章をおおむね書くことができる。	10%
		D ワークシート（短歌）	短歌の形式や表現の工夫についておおむね理解し、自分の思いが伝わるように表現することができる。	5%
		E ワークシート（古文）	古文を読み、表現されていることをおおむね捉え、自分の考えをまとめることができる。	9%
		F ワークシート（文学的文章）	登場人物の心情や物語の展開のしかたなどをおおむね捉え、その意味について考えを述べることができる。	9%
		G ワークシート（説明的文章）	論理の展開をおおむね理解し、文章に表れているものの見方や考え方について考えを述べることができる。	9%
	【態】	A ノート	学習内容を適切にまとめ、課題に対する自分の考えをおおむね書くことができる。	17%
		B ワークと記録	課題を踏まえて計画をたて、学習をおおむね進めることができる。	30%
		C 学習の記録	学習内容について目標と実行したことをおおむね振り返ることができる。	40%
		D 読書の記録	自分で本を選んで読み、読書内容についておおむね記録することができる。	13%
2学期	【知】	A 定期考査	漢字、言葉、文法について特徴や使い方をおおむね理解し、50%以上の得点を取ることができる。	20%
		B 定期考査	具体と抽象など情報と情報との関係についておおむね理解し、50%以上の得点を取ることができる。	20%
		C 小テスト（漢字・文法）	既習の漢字や常用漢字の一部を読み、書くこと、また文法事項等の小テストについて、50%以上の得点を取ることができる。	20%
		D 小テスト（古典）	古典の表現についておおむね理解し、指定された部分の半分程度を暗唱することができる。	10%
		E ワークシート	情報の信頼性や確かめ方をおおむね理解し、活用することができる。	20%
		F 書写	行書の特徴をおおむね理解し、読みやすく速く漢字や仮名を書くことができる。	10%
	【思】	A 定期考査	様々な課題の文章を読み、表現されていることについておおむね理解し、50%以上の得点を取ることができる。	34%
		B 話し合い	異なる立場の人の考えをおおむね予想しながら、互いの意見の共通点や相違点、話し合いの論点を踏まえて話し合うことができる。	10%
		C 作文	根拠となる事実や想定される反論に対する意見を示して自分の考えをおおむね書くことができる。	9%
		D 作文	相手や目的に応じて通信手段を選び、表現の効果についておおむね捉え、推敲することができる。	10%
		E ワークシート（文学的文章）	登場人物の心情や物語の展開のしかたなどをおおむね捉え、その意味について考えを述べることができる。	9%
		F ワークシート（説明的文章）	論理の展開をおおむね理解し、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	9%
		G ワークシート（古典）	古典を読み、表現されていることをおおむね捉え、自分の考えをまとめることができる。	9%
	【態】	A ノート	学習内容を適切にまとめ、課題に対する自分の考えをおおむね書くことができる。	17%
		B ワークと記録	課題を踏まえて計画をたて、学習をおおむね進めることができる。	30%
		C 学習の記録	学習内容について目標と実行したことをおおむね振り返ることができる。	40%
D 読書の記録		自分で本を選んで読み、読書内容についておおむね記録することができる。	13%	

3学期	【知】	A 定期考査	漢字、言葉、文法、古文について特徴や使い方をおおむね理解し、50%以上の得点を取ることができる。	25%
		B 定期考査	具体と抽象など情報と情報との関係についておおむね理解し、50%以上の得点を取ることができる。	25%
		C 小テスト（漢字・文法）	既習の漢字や常用漢字の一部を読み、書くこと、また文法事項等の小テストについて、50%以上の得点を取ることができる。	15%
		D ワークシート	情報の信頼性や確かめ方をおおむね理解し、活用することができる。	10%
		E 書写	楷書と行書の特徴をおおむね理解し、目的や必要に応じて選んで、漢字や仮名を書くことができる。	10%
	【思】	A 定期考査	様々な課題の文章を読み、表現されていることについておおむね理解し、50%以上の得点を取ることができる。	34%
		B 話し合い	お互いの意見の共通点・相違点を明らかにしながら話し合い、結論を導くために考えをおおむねまとめることができる。	10%
		C 作文	紙面構成などを工夫し、伝える内容をおおむね明確に表現することができる。	10%
		D 作文	読み手の立場に立って表現の効果などを確かめるとともに、作品の魅力について根拠を示して自分の考えを書くことができる。	10%
		E ワークシート（文学的文章）	登場人物の心情や物語の展開のしかたなどをおおむね捉え、その意味について考えを述べることができる。	9%
		F ワークシート（説明的文章）	論理の展開をおおむね理解し、文章に表れているものの見方や考え方について考えを述べることができる。	9%
		G ワークシート（古典）	古典を読み、表現されていることをおおむね捉え、自分の考えをまとめることができる。	9%
	【態】	A ノート	学習内容を適切にまとめ、課題に対する自分の考えをおおむね書くことができる。	17%
		B ワーク	課題を踏まえて計画をたて、学習をおおむね進めることができる。	30%
		C 学習の記録	学習内容について目標と実行したことをおおむね振り返ることができる。	40%
		D 読書の記録	自分で本を選んで読み、読書内容についておおむね記録することができる。	13%